



今こそ、
グローバルからローカルへ

the Economics of Happiness

幸せの経済学



上映会＋トークショー

スペシャルゲスト：安部芳裕×きくちゆみ×玉蔵

ローカリゼーション運動のパイオニアであり、映画・著作「ラダック懐かしい未来」で世界的に有名なヘレナ・ノーバグ＝ホッジさんの最新ドキュメンタリー映画。

映画で断罪される現代グローバル化社会の裏側から、向かうべきローカリゼーション社会への道筋まで、3人のスペシャルゲストが鋭く切り込みます！

日時：1月16日水曜日 午後6時半から9時半
会場：文京シビックセンター 小ホール
東京都文京区春日1丁目16番21号

◆映画「幸せの経済学」 ～なぜ今、ローカリゼーションなのか？～

今まで世界では、国の豊かさを測る指標として「国内総生産：GDP(Gross Domestic Product)」などが使用され、経済成長を遂げることが豊かな国の定義だと信じられてきました。しかし近年、ブータン国王が「国民全体の豊かさ・幸福度」を示す指標「GNH」（「GNP」のP=ProductをH=Happinessに置き換えた造語）を提唱したことにより、「モノではない豊かさ」について多くの人が関心を持ち始めるようになりました。

この映画は、開発という名の消費文化に翻弄されるラダックの人びとの姿を追い、世界中の環境活動家たちが「本当の豊かさとは何か」について説いていく内容となっています。民族紛争や異常気象、多様性の損失、失業、アイデンティティの崩壊など、グローバリゼーションの拡大が引き起こす8つの不都合な真実について述べながら、世界各地で発生している問題について取り上げています。監督のヘレナさんは、その解決の糸口として「ローカリゼーション」を提唱し、ローカリゼーションの促進が、切り離されてしまった人と人、人と自然とのつながりを取り戻し、地域社会の絆を強めていくと語ります。実際に世界では持続可能で自立した暮らしを目指すコミュニティ構築が広がりつつあり、映画の後半では、そのムーブメントの事例を紹介しています。

新しい豊かさの指標「GNH」が広まる中、持続可能で幸せな暮らしをどう作っていくべきなのか。そのヒントは、人と人の繋がりを重んじる日本の伝統文化の中にもあるのではないのでしょうか。この映画は、その気づきを我々に与えてくれるでしょう。

◆スペシャルゲストによるスペシャルな鼎談

映画『幸せの経済学』を観たあとは、この問題の解決に取り組む安部芳裕×きくちゆみ×玉蔵の三人が、ここだけしか言えない「とっておきの話」を語り合います。

安部芳裕



サステナブル経済研究所所長。プロジェクト99%代表。ソーシャルアクティビスト。著作に「だれでもわかる地域通貨入門」「ボクらの街のボクらのお金」「金融のしくみは全部ロスチャイルドが作った」「日本人が知らない恐るべき真実」「金融崩壊後の世界」「国際銀行家の地球支配/管理のしくみ」「みんなが幸せになるお金の話」「原発大震災の超ヤバイ話」「原発震災後の日本の行方～知られざるTPPの真実」「世界超恐慌の正体—コーポラティズムvs国民国家の最終戦争」などがある。持続可能な自立型経済の構築をテーマに情報を発信している。

きくちゆみ



平和で持続可能なコミュニティ作りを目指して、森田玄と共にハーモニクスライフセンターを1998年に設立。現在、千葉県鴨川市とハワイ州ハワイ島コナに、自給的な暮らしと学びの場を持ち、自然食・自然療法・自然エネルギー・NVC（非暴力コミュニケーション）などの勉強会や合宿を主催している。911事件以降は、戦争を止めるために911事件の真相究明に、311原発震災以降は地震国の原発を廃炉にすることに取り組んでいる。2012年は、東京脱原発音楽祭、ガンダーセン講演会などを企画。

玉蔵



ブログ「黄金の金玉を知らないか？」のカリスマ・ブロガー。3年前は先物投資部門ブログランキング1位に輝くも、2012年以降何故か音楽ブログへ変身。ネット上では禪一丁の老人として振舞う。都内外資系勤務の社員だったが、3年前、全てを捨てて信州の田舎に引っ越す。現在は、半自給自足生活を行い、読者を募って230名程の信州疎開村コミュニティを主催。また元レベッカのバンドメンバーと共に、コンサートを開催するなど音楽活動を行う。最近ではフリーエネルギーや放射能除去技術などの実験を行っている。

◆映画「幸せの経済学」監督〈ヘレナ・ノーバーク＝ホッジ〉

スウェーデン生まれ。ISEC (International Society for Ecology and Culture) 創設者、代表。世界中に広がるローカリゼーション運動のパイオニア。1975年、言語学者としてインドのラダック地方に入り、ラダック語の英語訳辞典を制作。以来、ラダックの暮らしに魅了され、そこで暮らす人々と共に、失われつつある文化や環境を保全するプロジェクトLEDeGを開始。この活動が評価され、もう一つのノーベル賞と知られるライト・ライブリフッド賞を1986年に受賞。ダライ・ラマ法王の訪問も受けている。また、著書「ラダック懐かしい未来 (Ancient Futures)」は日本語を含む40の言語に翻訳され、世界各国で高い評価を得ている。

* ISEC: <http://www.isec.org.uk/> * 幸せの経済学HP: <http://www.shiawaseno.net/>

◆イベント概要

◇日時：1月16日水曜日 午後6時半から9時半 ◇場所：文京シビックセンター小ホール 東京都文京区春日1丁目16番21号

◇参加費：スライディング・スケール〈前売り〉1500円から5000円 〈当日〉2000円から5000円

※「スライディング・スケール」とは、参加者が「経済的余裕」や「イベント開催をサポートしたい気持ち」に合わせて、提示された金額の範囲で参加費を決める方法です。

◇申込先：rawinfo@harmonicslife.net (タイトルを「1/16イベント参加希望」として、お名前、ご住所、お電話番号、メールアドレス、人数をご記入の上までお申し込みください。)

◇振込先：郵便振替 00110-1-14224 ハーモニクスライフセンター

*2名以上の参加費をまとめて振込む場合は、通信欄に全員のお名前をご記入ください。

*当日、受付で「ご利用明細票(または受領証)」をチケットと交換しますので、必ずご持参ください!

◆懇親会 イベント終了後にスペシャルゲストの三人を招いて懇親会をおこないます。

安部芳裕、きくちゆみ、玉蔵とじっくり話すチャンス!

午後10時から11時半まで予定。参加費：5000円

人数に制限がありますので、イベント申込み時に合わせて「懇親会参加希望」とご記入ください。

◆共催

ハーモニクスライフセンター
<http://www.harmonicslife.net/>
東京平和映画祭(東京ピースフィルム倶楽部)
<http://www.peacefilm.net/>
サステナブル経済研究所
<http://sustainable-economy.jp/>

協力：プロジェクト99%
<http://project99.jp/>